

～～第7988回～～

千枚岳

～H28. 8. 6-7～

第1日目 静岡を5時乗用車で出発。畑薙夏期駐車場に8:10に着く。特種東海フォレスト送迎バス9:00に乗り、運転手の説明で山側の草むらに咲いているフシグロセンノウ、シナノナデシコと谷間にそびえる赤石岳の勇壮な姿を見る。榎島ロッジに10:00に着く。榎島(1120m)より東俣林道を上流に向かい、滝見橋手前を左に入り奥西河内に架かる吊橋を渡る。急坂を1時間程登り鉄塔脇で平になる。鉄塔下(1437m)、岩頭見晴の岩尾根を慎重に下りる。尾根沿いに進むと林道に出て、その先右手の階段を上がって植林地に入る。ジグザグの坂道を過ぎて小石下手前で昼食をとる。小石下(1586m)を通過してまた林道を横切る。清水平(1870m)までは明るい林で、清水平の水場で冷たい水を補給する。非常に蒸し暑いため、予定のペースで登れない。蕨段(2073m)はシラベの大木の中なので展望は無い。「木馬道 2300」と書かれた表示板があり、窪地の木材搬出をした道で数字は標高を示しているらしい。小さなコブを幾つか越えるとシダ類が茂っていて右下に駒鳥池(2497m)が出現する。あと少しで千枚小屋という所で、夕立に見舞われたがしばらくして止んだ。千枚小屋(2620m)のお花畑にはトリカブト、ツワブキ、トラノオ等が咲いている。17:20 やっと小屋に到着。小屋の中は大勢の人達が賑やかに談笑していた。夕食にカレーライスを食べ20:00 消灯。

第2日目 4:30 千枚小屋よりヘッドランプを付けて山頂を目指して登山道をジグザグに登る。途中で御来光となり、しばし足を止めて手を合わせる。ハイマツが出てくると、やがてマンノー沢の頭からの道と合流し、そして目標の千枚岳頂上(2880m)に到着する。タカネビランジが咲いていて、赤石岳がすぐ横に大きく座っている。標高差1760mを何とか登り切ってバンザイ。ここまで苦勞して上がったのだから荒川・赤石にも足を延ばしたい。千枚小屋に戻り朝食をとった後、往路を下る。榎島で昼食をとり13:00のバスに乗り畑薙駐車場に13:50着。白樺温泉で汗を流し、静岡17:30解散。お疲れ様でした。

参加者；5名（静岡南4、静岡北1）

天候；晴

地図；赤石岳

コースタイム；榎島 1010…滝見橋 1020…鉄塔下 1130…小石下の手前 1155-1210…小石下 1240…清水平 1405…蕨段 1500…駒鳥池 1630…千枚小屋 1720-430…千枚岳 520-35…千枚小屋 600-35…駒鳥池 705…蕨段 800…清水平 830…小石下 935…鉄塔下 1030…滝見橋 1120…榎島 1135

記録；静岡南支部 N・F



千枚岳から悪沢岳を望む



千枚岳手前でご来光